

様式ツ(10.2 関係)

給水装置工事 主任技術者チェック表

● チェック表は、給水装置工事完成届出書に添付して提出すること。

水 栓 番 号		施 行 主	
工 事 場 所			
施 工 日	年 月 日 ()	確 認 日	年 月 日 ()
完 成 日	年 月 日 ()	チ ェ ッ ク 時 間	: ~ :
チェック項目			評定
設計との相違	メーター位置に相違はないか。		
	栓数の増減はないか。		
	特殊器具の増減はないか。		
	位置図に明記した施行場所に相違はないか。		
	配管ルートに相違はないか。		
給水工事の適否	精算図面の方角・縮尺・寸法は適正か。		
	使用器材や配管材料は適正か。		
	布設管の位置・埋設深度・延長は適正か。		
	布設管の接合方法は適正か。		
	逆流防止機器やバキュームブレイカーなどの設置は適切か。		
	貯水槽の設置は適正か。(吐水口空間の確保、越流管・水抜管の間接排水など)		
	クロスコネクションとなっていないか。(メーター及び残留塩素測定により確認)		
	給水管防護の方法は適正か。		
	給水装置の構造及び材質が、政令第5条及び米子市の施工基準に適合しているか。		
耐圧・水質	テストポンプで耐圧試験を行い、漏水及び変形等の異常はないか。		
	末端の吐水状況に異常がないか。		
	管末で遊離残留塩素を測定し、値に異常はないか。		
	水質(臭気・味・色・濁り)に異常はないか。		
写真管理	既設管との接続箇所		
	メーターまでの布設・配管状況		
	ヘッダー及びバルブ類(給水栓)付近		
	メーター位置(レバー開閉操作やメーター交換に支障がないこと)及びオフセット		
	その他(耐圧試験・残塩測定・露出配管・吐水口空間寸法等)		

※ 評定は「○」印によりチェックする。なお、未施工等、評定に該当しない項目には「/」を記入する。

※ 不適正な場合、該当項目に「×」印を記入する。

※ 太枠線内の「給水工事の適否」は、主任技術者が必ずチェックすること。その他の項目は現場責任者でも可とする。

給水装置主任技術者

Ⓔ

指定給水装置工事事業者名